

合同製鐵(株)による当社株式の公開買付け開始

株主のみなさまには、合同製鐵(株)による当社株式の公開買付け（以下「本公開買付け」）に関するご案内を郵送させていただきました。当社は、本公開買付けに賛同を表明しており、株主のみなさまが本公開買付けに応募することを推奨する旨の決議をしております。応募期限は3月18日(月)となっておりますので、今一度お送りした書類をご確認下さるようお願い申し上げます。

【公開買付けの概要】

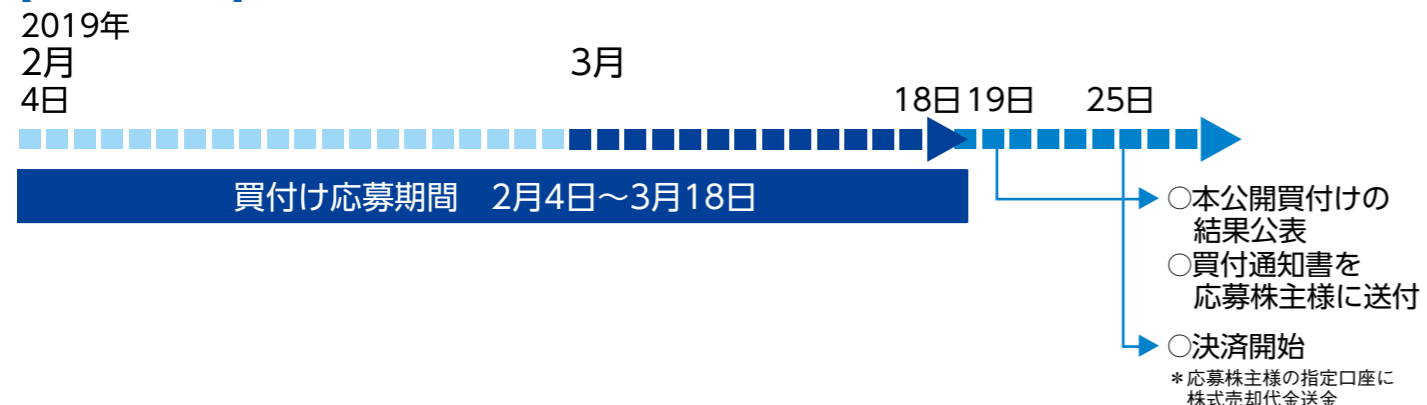
公開買付者	合同製鐵株式会社	買付け予定株式数	上限:なし、下限:過半数
買付け価格	1株につき1,800円	公開買付け代理人	SMBC日興証券

【公開買付けの枠組み】

公開買付けによる取得株式数	公開買付けの結果	会社形態	JASDAQ上場
2/3以上	成立	完全子会社*1	廃止
過半数から2/3未満	成立	連結子会社	維持*2
1/2以下	不成立	—	維持

*1 非公開化手続の実施により、当社株式の全てを取得する予定
*2 JASDAQ上場廃止基準に該当しない限り、上場は維持

【スケジュール】



【公開買付けの応募手続きに関するお問い合わせ】

SMBC日興証券本支店(リストは本公開買付けに関するご案内に同封)にお問い合わせください。なお、個人株主様には、以下の専用ダイヤルがご利用いただけます。

日興コンタクトセンター公開買付専用ダイヤル【個人株主様専用】
フリーダイヤル : 0120-250-959
開設期間 : 2019年2月4日(月)～2019年3月18日(月)
9:00～17:00(但し、土・日・祝日を除く)

- (注1) 株式の管理をSMBC日興証券以外の証券会社や特別口座(三井住友信託銀行)にてされている方は、株式の振替手続きに日数がかかりますため、お早めのお手続きをお勧めいたします。
(注2) 応募手続き書類のご請求については、株主ご本人様に限らせていただいております。
(注3) SMBC日興証券ホームページ(<http://www.smbcnikko.co.jp/>)もご参照ください。サイト内検索で「公開買付け」や「TOB」と入力し検索してください。

朝日工業株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL : (03) 3987-2161 FAX : (03) 3987-5326
URL : <http://www.asahi-kg.co.jp/>
E-mail : ir@asahi-kg.co.jp



この印刷物は環境に配慮し、森林認証紙と、産地地消・輸送マイレージに配慮したライスインキを使用し水なし印刷方式を採用しています。



株主通信

2018年度第3四半期



「予定通り」

株主のみなさまにおかれましては、平素より当社の事業活動に一方ならぬご支援ご高配を賜り、深く感謝しております。

いよいよ、予定通り当社が目指していたタイミングで合同製鐵による当社株式の公開買付け募集が開始されました。これが当社グループの次の飛躍のために必要不可欠且つ最善の策であると確信しておりますので、趣旨をご理解いただければと存じます。

さて、当第3四半期については、未だ赤字から脱出できない大変厳しい結果となりました。鉄鋼、農業部門ともに原料価格およびエネルギー関連価格の上昇に製品価格への転嫁が追い付かず大幅な下振れとなり、遺憾ながら、通期業績予想の下方修正を行いました。

しかしながら、鉄鋼部門では、特殊鋼の体制整備の完了や遅れていたOEM生産の開始、農業部門では、第4四半期が需要最盛期であることなどを背景に、ようやく現状から反転の兆しが見え始めております。残り期間、全力で収益の積み上げに努めてまいります。

また、現在作成中の新中期経営計画(2019～2021年度)では、鉄鋼部門は合同製鐵との連携を早期に行いシナジー効果の実現を確実なものとする、農業部門は各事業ともに得意分野へのリソース集中およびコスト競争力強化により収益基盤を再構築することを目指し戦略を策定しています。

この大きな変革のタイミングを契機に、改革を加速させ、さらに存在感のある企業を目指し前進してまいります。

株主のみなさまには引き続きご理解賜りますようお願い申し上げます。

2019年3月
代表取締役社長 村上 政徳

業績ハイライト

2018年度第3四半期 業績ハイライト

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)利益
実績	29,321	△ 676	△ 707	△ 1,000
前年同期との差異	3,735	△ 514	△ 611	△ 582

セグメント情報

鉄鋼建設資材事業

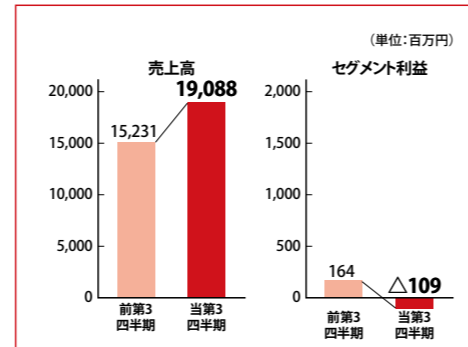
売上高

前年同期比

25.3%増

増減理由

- 販売価格引き上げおよび高強度鉄筋や特殊鋼(構造用鋼)などの販売数量拡大により増収



セグメント利益

前年同期比

166.6%減

- 主・副原料、エネルギー等の更なるコストアップにより大幅減益

砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

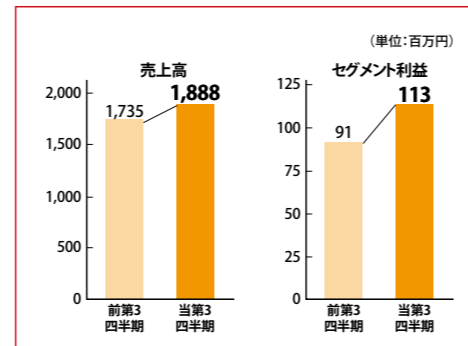
売上高

前年同期比

8.8%増

増減理由

- 需要好調に加え、販売価格引き上げ及び販売先拡大により増収増益



セグメント利益

前年同期比

24.0%増

農業資材事業

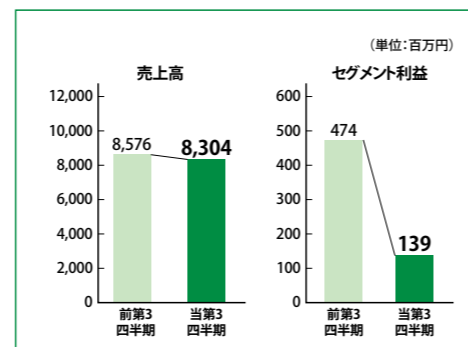
売上高

前年同期比

3.2%減

増減理由

- 主力の肥料事業において、受託生産数量が大きく減少したことから減収減益



セグメント利益

前年同期比

70.6%減

財務ハイライト

貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

	前年度末 (2018年3月31日)	当第3四半期末 (2018年12月31日)	差異		前年度末 (2018年3月31日)	当第3四半期末 (2018年12月31日)	差異
流動資産	17,854	18,573	718	流動負債	16,242	17,618	1,375
(現金)	(4,238)	(5,326)	(1,087)	(支手・買掛金)	(7,326)	(8,365)	(1,038)
(受手・売掛金)	(6,401)	(5,371)	(△ 1,029)	(短期借入金)	(4,000)	(4,000)	(0)
固定資産	12,578	12,513	△ 65	固定負債	6,317	6,730	413
				(長期借入金)	(4,287)	(4,872)	(585)
				負債合計	22,560	24,349	1,788
				純資産合計	7,872	6,737	△ 1,134
総資産	30,433	31,086	653	負債純資産合計	30,433	31,086	653

損益計算書(要約)

(単位:百万円)

経営指標

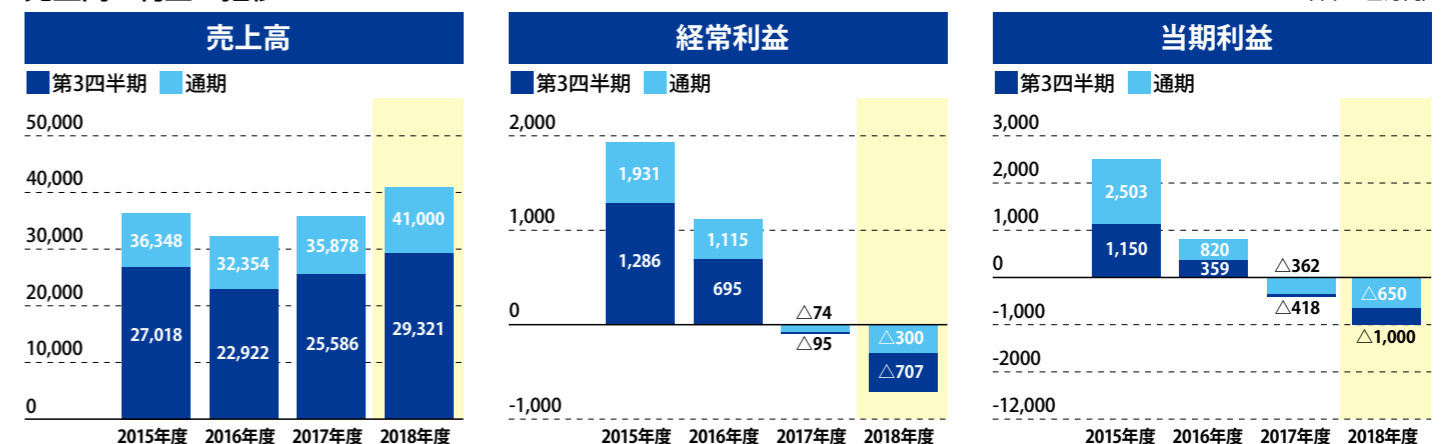
	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	当年度 通期予想*		前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	(参考) 前年度通期
売上高	25,586	29,321	41,000	自己資本比率(%)	26.2	21.7	25.9
営業利益	△ 161	△ 676	△ 250	経常利益率(%)	△ 0.4	△ 2.4	△ 0.2
経常利益	△ 95	△ 707	△ 300	ROE(%)	—	—	—
当期利益	△ 418	△ 1,000	△ 650	純有利子負債*(億円)	67	67	71

*2019年2月1日、業績予想の修正を公表

*純有利子負債=有利子負債-現預金

売上高・利益の推移

(単位:百万円)



*2018年度通期については予想